

2023年4月20日

報道関係各位

株式会社カネカ

IR・広報 (Investors & Public Relations) 部

高機能性塩化ビニルパウダースラッシュコンパウンド
ー自動車メーカー向けに量産販売開始ー

株式会社カネカ（本社：東京都港区、社長：田中 稔）のグループ会社である龍田化学株式会社（本社：東京都中央区、社長：谷口 博之）は、自動車内装表皮材用の高機能性塩化ビニルパウダースラッシュコンパウンド（以下、PSC）を開発しました。2022年度より国内自動車メーカーに採用され、本格的に量産販売を開始しました。

近年の自動車内装材、特にインストルメントパネルは、高級・高品質化の流れから、優れたデザイン性や好触感、さらには高耐久性が求められています。この度採用された PSC はパウダースラッシュ工法*1で成形され、ソフトで滑らかな触感を実現しつつ、既存のウレタン系表皮材と同等の耐熱性を有しています*2。また、塩化ビニルは省資源な素材であることに加え、リサイクルに適した性質を持ち CO2 の低排出につながることも評価され、国内大手自動車メーカーで導入に至りました。

今後、高級内装材を使用する自動車メーカーのニーズを的確に捉え、欧米をはじめグローバル市場へ PSC 事業を拡大してまいります。これらのことを通じて、自動車業界全体の CO2 排出抑制、資源再利用を促進し、サステナブル社会の実現に貢献してまいります。

以上

*1. 加熱された金型に粉体の樹脂を付着させる成形方法。複雑な形状にも成形が可能のため、高意匠性を実現できる。

*2. 龍田化学は、PSC に関する Know-How やインストルメントパネル用表皮材で培った高機能化技術と、カネカの塩化ビニル関連樹脂技術とを融合することで、シームレスエアバッグへの対応や、耐久性の向上に成功。



パウダースラッシュコンパウンド